

OPERA

The 8th
Mt. Fuji International Opera Competition
of Shizuoka 2017, Shizuoka, Japan

趣 旨

「静岡国際オペラコンクール」は、静岡県ゆかりのプリマドンナ*三浦環をたたえ、没後50年にあたる1996年から3年ごとに開催しています。

このコンクールは、次代を担う音楽界の人材を発掘・育成し、また、国際交流を通じ内外との連携を深め、世界に広がる“しずおか文化”を創造することを目的としています。

*三浦環(みうら たまき)

世界に認められた日本人オペラ歌手の第1号と呼ばれている。世界各地でオペラ「蝶々夫人」の主役として2,000回以上舞台に立ち、作曲家プッチーニから「マダム・バタフライは、彼女のために書かれたようなもの」と絶賛された。両親と夫が静岡県出身。環本人も一時期静岡県で暮らした。



(写真提供: 佐藤 玉喜)

審査委員会(姓名 ABC順 敬称略)

委員長: 木村 俊光(審査委員長・日本)

委員: チェ・サンホ(韓国)

マリア・デ・フランチェスカ・カヴァッツァ(イタリア)

デイヴィッド・ガウランド(イギリス)

浜田 理恵(日本)

ウェルナー・ヒンク(オーストリア)

伊原 直子(日本)

三浦 安浩(日本)

レノール・ローゼンバーク(アメリカ)

ガブリエラ・トゥッチ(イタリア)

ユ・シセイ(中国)

指揮・オーケストラ(本選のみ)

指揮: 高橋 直史

オーケストラ: 東京交響楽団

開催期日

第1次予選 2017年11月11日(土)、12日(日)、13日(月)

第2次予選 2017年11月15日(水)、16日(木)

本選・表彰式 2017年11月19日(日)

会 場

アクティシティ浜松 大ホール(静岡県浜松市)

応募資格

年齢33歳まで(1983年11月11日以降に出生した者)

※詳細は応募要項を参照のこと

コンクールの流れ

予備審査 CDなどによる事前審査

参加承認 承認された者は参加料20,000円を振り込む。

第1次予選 応募時に登録した第1次予選「自選曲」1曲と、「選定曲」4曲のうち審査委員会が指定する1曲、計2曲を演奏する。(ピアノ伴奏)

第2次予選 応募時に登録した「自選役」のオペラ全曲から、審査委員会が指定する箇所を演奏する。(ピアノ伴奏)

本 選 応募時に登録した本選「自選曲」1曲と、「選定曲」のうち審査委員会が指定する1曲、計2曲を演奏する。(オーケストラ伴奏)

賞

第 1 位 賞金300万円

第 2 位 賞金150万円

第 3 位 賞金 75万円

入 選 賞金 40万円

三浦環特別賞 留学等に対する補助(日本国籍の者)

*賞金には日本の税法に基づく税金が含まれる。

旅費補助

●海外からの出場者

①アジア地域に居住する出場者1人に対し、…………… 30,000円

②アジア地域以外に居住する出場者1人に対し、…… 80,000円

*日本人出場者は、上記補助額の半額を補助する。

*上記補助額には、日本の税法に基づく税金が含まれる。

滞在費補助

主催者負担でホテルを用意

後援/外務省 文化庁 浜松市教育委員会 公益社団法人日本演奏連盟 一般社団法人日本音楽著作権協会 静岡県文化協会 静岡県地域文化団体連絡協議会 公益財団法人静岡県文化財団
一般財団法人静岡県教職員互助組合 浜松商工会議所 朝日新聞静岡総局 産経新聞静岡支局 静岡新聞社・静岡放送 中日新聞東海本社 日本経済新聞静岡支局 毎日新聞静岡支局
読売新聞静岡支局 共同通信社静岡支局 時事通信社静岡総局 NHK静岡放送局 テレビ静岡 静岡朝日テレビ 静岡第一テレビ K-mix FM Haro! ケーブル・ウィンディ
特別協賛/ KAWAI MOSTLY (株)音楽之友社 Roland YAMAHA

お問い合わせ・応募要項請求先

静岡国際オペラコンクール 実行委員会事務局 〒430-0929 浜松市中区中央2-1-1(静岡文化芸術大学内)
TEL.053-457-6446 FAX.053-457-6447 Eメール opera@suac.ac.jp
公式ウェブサイト <http://www.suac.ac.jp/opera/> (応募要項はウェブサイトからダウンロードできます)